



明るく思いやりのある
子ども

自分から進んで学ぶ
子ども

ねばり強くやりぬく
子ども

健康で元気な
子ども

心身ともに健康で、自律・協同の精神に満ち、人権を尊重する心豊かな生きる力をもった子どもの育成

新緑からまばゆい初夏の光へと移り変わるこの季節、子どもたちの探究心も青空に向かってぐんぐんと伸びています。昨今、教育現場で重視されている「学びの転換」ですが、本校でも教室の枠を飛び出し、本物に触れ、地域とつながる生きた学習を全学年で行います。

今年度も、子どもたちの発達段階に応じた学習が始まっています。1年生は毎日の通学路を探検して自分たちの校区を知ることから始め、2年生はそこから一歩進んで地域のお気に入りを見つけ、街や人と仲良くなる活動を行っています。3年生は社会科の学習として地域の特徴を捉え、自分に何ができるかを考えます。4年生になると初めてのクラブ活動で5・6年生と共に主体的に楽しい時間を創造する経験を積んでいます。さらに高学年では、5年生が海洋ごみ問題という地球規模の課題に触れ、海洋ごみでキーホルダーを作りました。6年生は、門司区選挙管理委員会の方々をお招きし、模擬選挙を行いました。実際の投票箱や記載台に触れながら一連の流れを体験することで、政治への関心を高め、未来の社会を担う一員としての意識（素地）を育む貴重な機会となりました。

このように、身近な通学路から広大な海、そして政治へと、子どもたちの視野は6年間の中で学年を追うごとに大きく、深く広がっています。「なぜ?」「もっと知りたい!」という一人ひとりの内側から出る問いを大切にしながら、地域や社会を舞台に、自ら課題を見つけ、考え、行動する力を育む「探究的な学び」へと、学習が進んでいきます。

水泳学習について

下記の水泳学習のねらいにそって、学習を進めていきます。

第1・2学年	水遊び <ul style="list-style-type: none"> ● 水の中を移動する運動遊びでは、水につかって歩いたり走ったりすること。 ● もぐる・浮く運動遊びでは、息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりすること。
第3・4学年	水泳運動 <ul style="list-style-type: none"> ● 浮いて進む運動では、け伸びや初歩的な泳ぎをすること。 ● もぐる・浮く運動では、息を止めたり吐いたりしながら、いろいろなもぐり方や浮き方をすること。
第5・6学年	水泳運動 <ul style="list-style-type: none"> ● クロールでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐこと。 ● 平泳ぎでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐこと。 ● 安全確保につながる運動では、背浮きや浮き沈みをしながら続けて長く浮くこと。

子どもたちが大変楽しみにしている学習ですが、同時に命に関わる危険を伴う学習です。学校では、職員の水泳学習、熱中症の研修と救急救命講習（老松分署にお願いしました）を行いました。また、指導体制として、「監視体制を徹底させる（最低3人）」・「児童の健康状態を把握する」・「水位や塩素濃度を調節する」等を行い、また、近年では、水泳学習中の熱中症についても見学者、水泳学習者共に気を付けることとなっています。水泳学習がある日には、必ず保護者の方が健康チェック表への体温・水泳学習の可否の記入をお願いします。カードへの記入がなかったり忘れてしまうと水泳学習ができませんので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

6月の行事予定 毎月23日は、「ノーテレビ・ノーゲーム・読書の日」

日	曜	行事内容	日	曜	行事内容
1	月	プール開き（5・6年）	10	水	耳鼻科検診（抽出児童）
3	水	避難訓練（風水害・集団下校）	11	木	クラブ活動（4・5・6年）
4	木	委員会活動（5・6年）	12	金	オンラインミュージアムツアー（4年）
5	金	社会科見学（3年）	17	水	眼科検診（抽出児童）
5	金	スクールカウンセラー来校	19	金	スクールカウンセラー来校
8	月	門司中学校区小学校交流会（5年）	20	土	門司中学校区防災訓練
9	火	学習参観・学級懇談会	22	月	代休
9	火	ALT 対面授業（6年）	25	木	クラブ活動

夏休み作品展の見直し

本校では、作品作りに関わる時間の確保が難しいご家庭もあることや、児童への過度な負担軽減を目的として、今年度より「夏休み作品展」を開催しないことといたしました。なお、各種団体が主催する作品・コンクール等の募集案内は、例年通り夏休み前に配付いたします。こちらは自由応募（希望者のみ）となりますので、ご関心のある方はぜひご活用ください。